



はじめに

佐渡市が誕生し、4年が経過しました。この間、市民の皆様の生活環境やライフスタイルは様々に変化しています。また、科学技術の進展や高齢化等により市民の皆様のスポーツ行政に対する期待や要望も多種多様になってきています。

佐渡市では、平成19年3月に佐渡市生涯学習推進計画を策定し、今後10年間の生涯学習行政の推進計画をとりまとめてきました。この推進計画に基づきスポーツが市民一人ひとりの日常生活に取り入れられるよう、この度佐渡市スポーツ振興計画を策定しました。

本計画では、文部科学省が提唱する「誰もがそれぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現」や「成人の週1回以上のスポーツ実施率が50%となること」を目指しています。

また、推進内容の分類に佐渡（S・A・D・O）の文字を使い、S（サポート 支えるスポーツ）A（アカンパニー 一緒に行うスポーツ）D（ドゥ するスポーツ）O（オーガナイズ 組織的なスポーツ）として市民の皆様に親しみやすく分かりやすいスポーツ行政の指針となるよう工夫しました。

スポーツに親しみ心身共に活力を生む健康な島づくり・人づくりのためには、佐渡市体育協会をはじめとする市内のスポーツ関係団体の皆様のご協力が不可欠です。そして、スポーツを「する」「みる」「ささえる」すべての人々が連携・親睦を深めることにより、充実したスポーツ環境が構築されることを願っています。

終わりに、本計画の策定にあたり、ご尽力をいただいた佐渡市スポーツ振興計画策定委員並びに関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

平成20年3月

佐渡市教育委員会

教育長 渡邊 剛忠